

家族会ニュース

平成30年秋号

編集・発行 白十字ホーム家族会 Tel 042-392-1375
東村山市諏訪町2-26-1 <http://www.hakujiuji-home.jp>



賀のお祝い 103歳 1名、102歳 4名、百寿 1名、白寿 2名、米寿 11名、
喜寿 5名、古希 3名、還暦 1名。在園10周年 1名。
お祝いの記念品が贈られました。



平成30年9月15日(土) 敬老の日祝賀会が八国ホールにて催されました。賀のお祝いの方が紹介され長寿をお祝いしました。西岡ホーム長、宮木家族会会長、渡部東村山市市長からのご祝辞をいただきました。式典後、各フロアーでホーム手づくりの祝膳をご家族・ご友人といただき、記念品が贈られました。





総会

敬老会終了後、1階会議室にて平成30年度家族会総会を開催しました。29年度事業報告・会計決算報告及び会計監査報告があり、次いで30年度事業計画案・予算案が提案され、拍手で承認されました。

白十字ホーム家族会は、昭和51年9月15日に発足しました。ホーム及びホーム職員と相互に協力し、老人福祉の向上を図ることを目的としています。季節ごとの行事の準備、運営に協力するとともにレクリエーション活動で利用できる備品を毎年ホームに寄贈してきました。また周辺地域の人々との交流も大切にし、納涼大会・フリーマーケットのお声がけをしています。

懇談会

総会終了後、引き続き懇談会に移り、テーブルごとにお菓子をいただきながら日頃の思いなどをお話しました。

- ・遺族の方から「お別れ会がとてもよかった」
 - ・面会表に毎回住所や電話番号を書くのが手間。
 - ・本人の幸せを考える介護をいただいている。
- 等々、時間が足りないほどお話がつかせませんでした。



祝膳

おいしく安全な食事の提供について

食事栄養科 高萩 誠

今年度の敬老会では、利用者みなさんと同じ祝膳を、参加されたご家族にも楽しんで頂きました。日ごろから高齢者にとってのおいしく安全な食事作りに様々な工夫をし、試行錯誤を繰り返しています。

敬老会の祝膳を提供するにあたり工夫した点をいくつか紹介します。まずひとつは、赤魚鯛の塩麴焼きです。塩麴の酵素の力により魚を柔らかくし、また消化しやすくなるよう工夫しました。

次に、お赤飯です。もち米だけで炊くと粘りが強く、喉に詰まる危険があるので、うるち米を三割混ぜて炊くことで、もち米の粘りを残しつつ喉に詰まりにくくなるように工夫しました。

これからも、日々様々な工夫をし、おいしく安全な食事を作り、利用者やご家族に食事を楽しんで頂けるよう工夫をしていきます。

